

事業所における自己評価総括表

事業所名: つむぎ

保護者評価実施期間: 令和 7 年 1 月 10 日～令和 7 年 2 月 12 日

保護者評価有効回答数: 対象者 33 名 回答者数 29 名

従業者評価実施期間: 令和 7 年 1 月 10 日～令和 7 年 2 月 12 日

従業者評価有効回答数: 対象者数 8 名 回答者数 7 名

分析結果

事業所の強み ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取り組み	さらに充実を図るための取り組み等
小集団の中で、こどもたち同士がコミュニケーションをはかり、自分の居場所づくりや、友達の居場所作りができて	こどもたちの関わりを見守りながら、適切なコミュニケーションの取り方を、気持ちの代弁やふさわしい言い方の指導などを通して支援している	より興味の持てる小集団での活動を通じて、主体的な活動にできるよう、プログラムの精査や支援員の質の向上に努める
個々に合わせた支援により、得意なこと、苦手なことを把握し、個別に対応している	個々の成長に合わせて、個別にサポートしていくことで自信につなげていく。	継続した関わりにより、個々の成長に合わせた支援を行っていく。
学校との連携で、学習面・集団活動の場においても、スモールステップで、本人が困り感の少ない環境を作っていく	保護者の方、学校、相談員、他事業所と細やかな連携をとることで、統一した支援ができるようにしている。	引き続き、本人にかかわる様々な関係者と連携を取り、よりよい支援につなげていきたい。

事業所の弱み ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	工夫していることや意識的にやっている取り組み	さらに充実を図るための取り組み等
保護者支援の一環で、保護者会の開催などをしていく	今まで、コロナ禍以降、取り組めていなかったのもので、開催をしたい	開催日の周知など、保護者の方が参加しやすい方法を検討する
プログラムにお金がかかることがある。	様々な経験をしてほしいと、外出先も入場料がかかることがあったが、ご意見を尊重しながら、検討したい。	保護者の方に活動を理解していただけのような周知をしていきたい。